

(第 1 号議案)

2019 年度事業報告

(2019 年 3 月 1 日から 2020 年 2 月 29 日まで)

一般社団法人溶接学会

(第1号議案) 2019年度 事業報告
(2019年3月1日から2020年2月29日まで)

本会は、2019年度において次の事業を行った。

I 事業報告

1. 全国大会 (定款第4条1項)
 - 1.1 春季全国大会
2019年4月17日～19日：学術総合センター（東京）
研究発表講演（89件）、特別講演（1件）、シンポジウム（講演8件）、フォーラム（講演5件）
参加者 延約 1,000名
 - 1.2 秋季全国大会
2019年9月17日～19日：東北大学 青葉山東キャンパス（仙台市青葉区）
研究発表講演（198件）、ポスター発表（50件）、特別講演（1件）、論文賞受賞講演（1件）、フォーラム（講演8件）、技術セッション（講演5件）
参加者 延約 1,500名
2. 講習会 (定款第4条1項)
 - 2.1 2019年度溶接入門講座（第52回）
会期 2019年6月10日、11日
会場 溶接会館（東京）
受講者 76名
 - 2.2 2019年度溶接入門講座 岡山開催（第53回）
中国支部との共同開催
会期 2019年11月18日、19日
会場 岡山国際交流センター（岡山）
受講者 37名
 - 2.3 2019年度溶接工学夏季大学（第67回）「中堅技術者講座」
会期 2019年7月24日～26日
会場 大阪大学接合科学研究所（大阪）
受講者 49名
 - 2.4 2019年度溶接工学専門講座（第6回）
溶接構造研究委員会と溶接教育委員会の共同開催
「ものづくり力伝承講座～溶接構造知識を深める～」
会期 2019年10月7日
会場 大阪大学医学・工学研究科東京ブランチ（東京）
受講者 39名
 - 2.5 2019年度溶接工学企画講座（第1回）
編集委員会と溶接教育委員会の共同開催
「建築鉄骨を支える最近の溶接技術」
会期 2019年11月5日
会場 大阪大学医学・工学研究科東京ブランチ（東京）
受講者 32名
3. 刊行 (定款第4条3項)
 - 3.1 溶接学会誌 88巻2号～89巻1号（8冊）
主な内容 特集、展望、レビュー&トレンド、溶接接合教室、実験指南、他
 - 3.2 溶接学会論文集 37巻2号～38巻1号（4冊）（WEB）
主な内容 研究論文 29篇
 - 3.3 全国大会講演概要集 第104集および第105集（2冊）
 - 3.4 2019年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

4. 研究活動（定款第4条1項）

4.1 研究推進部会（田中学部会長）

2回の会合を開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整、特別研究会・アドホック研究会・ミニ研究会の活性化、全国大会運営の活性化、専門講座計画、材料戦略委員会企画委員会への参画を行った。

- (1) 春季全国大会においてフォーラム「超スマート社会における溶接プロセス技術の姿-IoTとAIが魅せるモニタリングと制御の未来-」（溶接法研究委員会）を開催した。
- (2) 秋季全国大会においてフォーラム「溶接部の腐食」（溶接冶金研究委員会）を腐食防食学会と共催した。
- (3) 溶接構造研究委員会主催で、溶接構造シンポジウム2019「デジタル技術が拓く溶接構造化技術の革新」を2019年12月3・4日に開催した。また、溶接構造研究委員会が企画し、2019年度溶接工学専門講座「溶接構造知識を深める」を2019年10月7日に開催した。
- (4) 溶接冶金研究委員会が中心となり、腐食防食学会との研究交流を継続実施した。2019年12月2日に第18回プラント材溶接部腐食合同研究委員会を開催。2020年1月31日「第4回溶接部の腐食トラブル防止事例講習会」を腐食防食学会と共同開催した。
- (5) アドホック研究会「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」（柴原正和主査）は2017年9月から継続して活動を行い、2019年8月まで計8回の会合を開催した。その中で、溶接力学シミュレーションを用いた溶接変形、残留応力解析における支配因子について詳細に検討を行い、同シミュレーションの活用方法について検討を行った。活動成果は、溶接構造シンポジウム2019にて特別セッションを開催し発表した。終了後、当該研究会の活動を溶接構造研究委員会内に移行した。
- (6) ミニ研究会「インフラ構造物における溶接補修適用のための技術的課題抽出と解決法の探索」（廣畑幹人主査）が2019年3月1日から2020年2月29日までの活動を行い、全4回の研究会を通して溶接補修に関する情報収集、意見交換を実施した。本研究会により得られた成果は、2020年春季全国大会においてオーガナイズドセッション「インフラ維持管理における溶接技術」として申請した。
- (7) マイクロ接合研究委員会とスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会との共同主催で、2020年1月28、29日に第26回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム（Mate2020）を開催した。
- (8) 日本接着学会と溶接学会との連携活動について具体的な検討を始めた結果、2020年4月22日の溶接学会2020年度春季全国大会においてシンポジウム「接着・接合・溶接技術の現状と今後の展開」を共催することになった。
- (9) 編集委員会から要望のあった論文集の論文掲載数増加のための特集号企画に対して、各研究委員会委員長を中心に研究推進部会内でアンケート調査を実施した。その結果に基づき議論した結果、特集号（年1回程度）を各研究委員会が持ち回りで受け持ち、論文特集号をオーガナイズすることになった。2020年度スタートの第一回目は、溶接冶金研究委員会が担当する予定になった。
- (10) 材料戦略委員会企画委員会に参画して、溶接学会からの提言を行った。

4.2 溶接構造研究委員会（望月正人委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第228回	2019.03.13	大阪	27	研究報告 5件 日本船舶海洋工学会材料・溶接研究会と合同
第229回	2019.06.05	東京	17	日本溶接会議（JIW） 第X委員会と合同委員会 研究報告 5件
第230回	2019.07.30	東京	14	研究報告 4件
講習会	2019.10.07	東京	39	専門講座
第231回	2019.12.02~03	大阪	166	溶接構造シンポジウム2019と併催
第232回	2020.01.24	大分	15	研究報告 2件 見学会

4.3 溶接法研究委員会（浅井知委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第246回	2019.05.09	東京	64	研究報告 6件
第247回	2019.08.06	大阪	49	研究報告 6件
第248回	2019.10.31～ 11.01	沖縄	36, 36	研究報告 6件 見学会
第249回	2020.01.27～ 28	東京	57, 44	研究報告 9件 溶接冶金研究委員会と合同委員会

4.4 溶接冶金研究委員会（才田一幸委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第236回	2019.05.20	東京	31	研究報告 6件
第237回	2019.08.28	大阪	32	研究報告 6件
第238回	2019.11.14～15	兵庫	22, 21	研究報告 4件 見学会
第239回	2020.01.27～28	東京	57, 44	研究報告 9件 溶接法研究委員会と合同委員会
S17回	2019.06.17	大阪	17	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
S18回	2019.12.02	東京	21	腐食防食学会との研究交流・合同委員会

4.5 溶接疲労強度研究委員会（大沢直樹委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第261回	2019.04.12	東京	28	研究報告 4件
第262回	2019.06.25	東京	22	研究報告 4件
第263回	2019.11.26	愛知	14	見学会
第264回	2020.01.31	東京	21	研究報告 3件

4.6 高エネルギービーム加工研究委員会（塚本雅裕委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第91回	2019.06.14	東京	29	研究報告 5件
第92回	2019.10.18	愛知	26	研究報告 3件 見学会
第93回	2020.01.24	石川	19	研究報告 5件 見学会

4.7 軽構造接合加工研究委員会（芹澤久委員長）

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第125回	2019.06.05	東京	50	研究報告 8件
第126回	2019.09.06	大阪	34	研究報告 6件
第127回	2019.11.12	神奈川	26	研究報告 2件 見学会
第128回	2020.01.22	東京	37	研究報告 4件

4.8 マイクロ接合研究委員会 (岩本知広委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第 125 回	201905.31	東京	27	研究報告 5 件
第 126 回	2019.07.19	東京	26	研究報告 6 件
第 127 回	2019.09.20	東京	25	研究報告 6 件
第 128 回	2019.12.05~06	鹿児島	11	研究報告 4 件 見学会
シンポジウム	2020.01.28~29	横浜	462	Mate2020 シンポジウム

4.9 界面接合研究委員会 (宮澤靖幸委員長)

会合名	開催年月日	開催地	出席者数	内容
第 111 回	2019.05.10	東京	30	研究報告 5 件
第 112 回	2019.10.25	東京	34	研究報告 6 件 日本溶接協会先端材料接合委員会と合同
第 113 回	2020.01.17	東京	28	研究報告 5 件

5. 国内活動 (定款 4 条項 4)

5.1 日本溶接会議(JIW)の活動援助を行った。事務局は 2017 年 4 月に日本溶接協会に移管された。

5.2 共催、協賛、その他

日本学術会議材料工学委員会、日本非破壊検査協会、日本溶接協会、日本高圧力技術協会、腐食防食学会、日本機械学会、軽金属溶接協会、日本材料学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、自動車技術会、日本工学会、その他関係学協会の活動に協力した。

- (1) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第 326 回例会ー現場でできる腐食関連計測技術」(平 31.3.19)
- (2) 協賛：(一社)日本機械学会「第 22 回リーダーを目指す技術者倫理セミナーー製造現場における人の変化にどう対応するかー技術・技能伝承は可能かー」(平 31.5.11)
- (3) 協賛：(一社)日本溶接協会「熱切断作業の品質と安全講習会ーガス、プラズマ、レーザ切断の勘所」(平 31.6.24)
- (4) 協賛：メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019「メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019」(平 31.7.24~26)
- (5) 協賛：(一社)日本チタン協会「チタンの溶接トラブル事例講習会ー失敗事例に学ぶチタンの溶接施工と管理ー」(平 31.6.7)
- (6) 協賛：(公社)日本材料学会「第 19 回破壊力学シンポジウム」(平 31.11.20~22)
- (7) 協賛：(公社)日本材料学会「第 16 回機械・構造物の強度設計, 安全性評価に関するシンポジウム」(平 31.10.18)
- (8) 後援：(一社)日本溶接協会「第 54 回国内シンポジウム 新しい設計疲労曲線と疲労解析に関するシンポジウムー産業を超えた合理的な共通基盤の構築に向けてー」(2019.6.27)
- (9) 協賛：(一社)日本機械学会「第 29 回設計工学・システム部門講演会」(2019.9.25~27)
- (10) 協賛：(一社)日本高圧力技術協会「技術セミナー 圧力設備の材料、設計、維持管理の基礎」(2019.7.4~5)
- (11) 協賛：(公社)電子日本顕微鏡学会「第 29 回電子顕微鏡大学」(2019.7.4~5)
- (12) 協賛：(公社)日本ガスタービン学会「第 47 回ガスタービン学会定期講演会」(2019.9.18~19)
- (13) 後援：(公社)燕三条地場産業振興センター「燕三条ものづくりメッセ 2019」(2019.10.17~18)
- (14) 協賛：(一社)日本塑性加工学会「第 70 回塑性加工連合講演会」(2019.10.12~13)
- (15) 協賛：(一社)エレクトロニクス実装学会 関西支部「エレクトロニクス実装学会関西支部主催 実装フェスタ関西 2019」(2019.7.18~19)
- (16) 協賛：(公社)腐食防食学会「第 79 回技術セミナー 腐食を理解するための電気化学入門」(2019.7.26)
- (17) 協賛：(公社)腐食防食学会「第 46 回コロージョン・セミナー 様々な腐食・劣化に対応できる腐食防食研究者・技術者を目指してー電気化学測定に基づいた腐食反応評価・解析の理解ー」(2019.7.31~8.2)
- (18) 後援：(公財)溶接接合工学振興会「公益財団法人 溶接接合工学振興会 特別講演「地球観測衛星「しずく」の開発と利用」」(2019.5.15)
- (19) 協賛：日本保全学会「日本保全学会 第 16 回学術講演会」(2019.7.24~26)
- (20) 協賛：(公社)日本材料学会「2019 年度 JCOM 若手シンポジウム」(2019.8.26~27)
- (21) 協賛：(一社)日本計算工学会「サマースクール 2019 in 東京「非線形有限要素法による弾塑性解析の理論と実践」」(2019.9.10~12)
- (22) 協賛：(公社)日本材料学会「第 34 回初心者のための疲労設計講習会」(2019.9.3~4)
- (23) 協賛：(公社)日本材料学会「第 35 回初心者のための疲労設計講習会」(2019.10.17~18)
- (24) 協賛：(一社)日本機械学会「2019 年度「機械の日」記念イベント「スポーツに貢献する機械工学」」(2019.8.7)
- (25) 協賛：(一社)軽金属学会「軽金属学会第 137 回秋期大会」(2019.11.1~3)
- (26) 協賛：(一社)軽金属学会「第 111 回シンポジウム「アルミニウム溶湯処理・溶湯品質評価分析」」(2019.6.14)
- (27) 協賛：(一社)軽金属学会「軽金属基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」」(2019.9.19~20)
- (28) 後援：(一社)日本溶接協会「2019 年度 デジタルラジオグラフィに関する技術講習会ー工業分野におけるデジタルラジオグラフィの基礎とその適用ー」(大阪地区)(2019.8.22~23)
- (29) 後援：(一社)日本溶接協会「2019 年度 デジタルラジオグラフィに関する技術講習会ー工業分野におけるデジタルラジオグラフィの基礎とその適用ー」(東京地区)(2019.8.26~27)

- (30) 後援：(一社)日本溶接協会「自動車産業における最新の接合技術Ⅱ―次世代自動車とその製造技術における材料、接合技術の展望―」(2019.7.26)
- (31) 協賛：(公社)日本材料学会「第49回初心者のための有限要素法講習会(演習付き) 第1部」(2019.7.29～30)
- (32) 協賛：(公社)日本材料学会「第49回初心者のための有限要素法講習会(演習付き) 第2部」(2019.8.29～30)
- (33) 後援：(公社)日本材料学会「第9回 構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム(JCOSSAR2019)」(2019.10.23～25)
- (34) 協賛：(一社)エレクトロニクス実装学会「第29回 エレクトロニクスシンポジウム 秋季大会」(2019.9.12～13)
- (35) 協賛：(一社)日本鉄鋼協会「第239回西山記念技術講座「資源・環境・エネルギー問題から見た製鉄技術の進歩と今後の展開」」(2019.10.10)
- (36) 協賛：(一社)日本鉄鋼協会「第240回西山記念技術講座「資源・環境・エネルギー問題から見た製鉄技術の進歩と今後の展開」」(2019.11.6)
- (37) 協賛：(一社)日本鉄鋼協会「第71回白石記念講座「地震と鋼材―阪神・淡路大震災から25年を過ぎて―」」(2019.11.28)
- (38) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第328回例会―材料の劣化や変質に関する最新分析技術動向」(2019.7.23)
- (39) 協賛：(一社)日本機械学会「第27回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2019)」(2019.11.20～22)
- (40) 協賛：(公社)腐食防食学会「第80回技術セミナー Q&Aで学ぶ電子機器・部品の腐食評価と防食技術―腐食防食の観点からグローバル化・環境規制・小型軽量化への対応を考える―」(2019.10.11)
- (41) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第329回例会」(2019.9.4)
- (42) 協賛：KCI パブリッシング「ステンレススチールワールドジャパン カンファレンス&展示会」(2020.6.8～9)
- (43) 協賛：2020国際ウエルディングショー「2020国際ウエルディングショー」(2020.4.8～11)
- (44) 協賛：(公社)日本材料学会「第3回EBSD法による損傷評価講習会」(2019.10.15)
- (45) 協賛：(公社)日本材料学会「第7回フラクトグラフィ講習会」(2019.10.15～16)
- (46) 協賛：(公社)日本材料学会「第5回材料WEEK」(2019.10.15～18)
- (47) 協賛：(一社)強化プラスチック協会「64th FRP CON-EX2019(第64回FRP総合講演会・展示会)」(2019.10.24～25)
- (48) 協賛：(一社)日本非破壊検査協会「第51回応力・ひずみ測定と強度評価シンポジウム」(2020.1.11)
- (49) 後援：(地独法)神奈川県立産業技術総合研究所「2019年度教育講座 塑性加工基盤技術 塑性加工の力学の基礎コース―塑性理論と初等理論/チューブフォーミング編―」(2019.11.20～22)
- (50) 協賛：(一社)軽金属学会「第35回軽金属学会セミナー「マグネシウム合金の基礎技術」第3回(茨城開催)」(2019.8.22)
- (51) 協賛：(一社)軽金属学会「第112回シンポジウム「今後の航空機産業における軽金属材料の役割」」(2019.9.13)
- (52) 協賛：(一社)日本高圧力技術協会「日本高圧力技術協会 技術セミナー エネルギー貯槽技術の最新動向」(2019.11.27)
- (53) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第330回例会―基礎から学ぶ腐食防食Ⅱ」(2019.10.16)
- (54) 協賛：(一社)日本機械学会「第23回リーダーを目指す技術者倫理セミナー これからの技術開発における人の役割がどう変わるか～AI・ロボットと人の協調」(2019.11.23)
- (55) 協賛：(公社)日本材料学会「第16回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会」(2019.11.14～15)
- (56) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第331回例会」(2019.11.20)
- (57) 後援：(一社)日本溶接協会「第19回「溶接の研究」講習会―溶接継手健全性の評価方法と適切な材料選定のための溶材規格―」(2019.11.26)
- (58) 協賛：(一社)日本非破壊検査協会「第27回超音波による非破壊評価シンポジウム」(2020.1.28～29)
- (59) 協賛：(一社)日本接着学会「第28回構造接着・精密接着シンポジウム「構造接着における評価・解析と応用展開」」(2019.11.19)
- (60) 協賛：(一社)レーザ加工学会「第92回レーザ加工学会講演会」(2019.12.9～10)
- (61) 協賛：(一社)日本高圧力技術協会「金属材料の高圧水素適合性判定技術―高圧水素機器の安全性と経済性の両立を目指して―」(2019.12.12)
- (62) 協賛：(公社)日本材料学会「第36回初心者のための疲労設計講習会」(2019.11.14～15)
- (63) 協賛：(公社)腐食防食学会「第66回材料と環境討論会」(2019.10.20～22)
- (64) 協賛：(一社)日本非破壊検査協会「第22回アコースティック・エミッション総合カンファレンス」(2019.10.23～24)
- (65) 協賛：(公財)溶接接合工学振興会「第30回セミナー「DX:Digital Transformation による溶接・接合の技術革新とマネジメント革新」」(2019.11.6)
- (66) 協賛：エレクトロニクス実装学会 関西支部「第26回若手研究会セミナー―材料力学から見た電子実装部の信頼性評価」(2019.11.7)
- (67) 後援：(一社)日本溶接協会「原子力プラント機器の健全性評価に関する講習会」(2019.12.10～11)
- (68) 協賛：(公社)日本ガスタービン学会「第48回ガスタービンセミナー」(2020.1.23～24)
- (69) 後援：(一社)日本溶接協会「ステンレス鋼の溶接施工技術の実際―最近のステンレス鋼の施工技術(アーク・レーザ溶接)および異材溶接技術の実用事例―」(2019.12.5)
- (70) 協賛：日本塑性加工学会「2020年度塑性加工春季講演会」(2020.6.12～14)
- (71) 協賛：SPRING-8利用推進協議会研究会「第15回SPRING-8金属材料評価研究会/第48回SPRING-8先端利用技術ワークショップ「鉄鋼材料の放射光利用」」(2019.12.19)
- (72) 協賛：(一社)日本鋼構造協会「鋼構造シンポジウム2019―最先端の鋼構造技術で明日を拓く―」(2019.11.21～22)
- (73) 協賛：(一社)軽金属学会「第32回軽金属セミナー『アルミニウム合金の組織―入門編(状態図と組織)(第9回)』」(2019.12.6)
- (74) 協賛：(一社)軽金属学会「第113回シンポジウム「輸送機器のマルチマテリアル―迫りくるマルチマテリアル化(適材適所)の時代に向けて―」(2019.11.29)
- (75) 共催：日本学術会議「原子力総合シンポジウム2019」(2019.12.2)
- (76) 協賛：(公社)日本材料学会「第6回初心者にもわかる信頼性工学入門セミナー(演習付き)」(2019.12.13)
- (77) 協賛：(公社)日本材料学会「第56回X線材料強度に関するシンポジウム」(2019.12.6)
- (78) 協賛：(公社)日本材料学会「第57回高温強度シンポジウム」(2019.12.5～6)
- (79) 協賛：(公社)腐食防食学会「第45回腐食防食入門講習会」(2019.12.5～6)
- (80) 協賛：(公社)腐食防食学会「第189回腐食防食シンポジウム―電気化学インピーダンス法の基礎とその適用事例―」(2019.12.12)

- (81) 後援：大阪大学接合科学研究所「第1回 喫茶 接合ロマン」(2019.12.3)
- (82) 後援：大阪大学接合科学研究所「第2回 喫茶 接合ロマン」(2020.1.21)
- (83) 後援：(公社)日本アイソトープ協会「第57回アイソトープ・放射線研究発表会」(2020.7.7~9)
- (84) 協賛：(公社)自動車技術会シンポジウム「シンポジウム「車体軽量化と信頼性を支える疲労入力・接合評価技術の新展開」」(2019.11.29)
- (85) 協賛：(公財)日本工学会「第1回世界エンジニアリングデイ記念シンポジウム」(2020.3.5)
- (86) 協賛：(一社)日本機械学会「講習会「高温強度：クリーブ・高温疲労・熱疲労の基礎」(2019.11.7)
- (87) 協賛：(一社)日本機械学会「講習会「炭素繊維強化複合材料の疲労破壊特性の基礎と寿命評価技術」(2019.12.13)
- (88) 協賛：日本学術会議 フロンティア人工物分科会「宇宙・空・海ーフロンティア 人工物科学シンポジウム」(2019.11.29)
- (89) 後援：(一社)日本溶接協会「LMP シンポジウム 2020「レーザー加工技術の基礎・応用と最新動向」」(2020.1.22~23)
- (90) 協賛：(一社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第332回例会ー最近の防食塗料と評価方法ー」(2020.1.29)
- (91) 協賛：(一社)エレクトロニクス実装学会「第34回エレクトロニクス実装学会 春季講演大会」(2020.3.3~5)
- (92) 後援：大阪大学接合科学研究所「大阪大学接合科学研究所 東京セミナー「計算科学が拓く溶接研究の新展開」」(2019.11.25)
- (93) 協賛：(一社)日本非破壊検査協会「第23回電磁気応用部門・磁粉・浸透・目視部門・漏れ試験部門合同シンポジウム「表面探傷技術による健全性診断、品質検査」」(2020.3.17~18)
- (94) 協賛：(一社)軽金属溶接協会「アルミニウムろう付技術基礎講習会ー基礎学術援用で技術革新につなぐー」(2020.3.5)
- (95) 協賛：画像センシング技術研究会「SSII2020(第26回画像センシングシンポジウム)」(2020.6.10~12)
- (96) 協賛：メンテナンス・レジリエンス OSAKA2020「メンテナンス・レジリエンス OSAKA2020」(2020.7.29~31)
- (97) 協賛：(一社)日本腐食防食学会「第191回腐食防食シンポジウムーわが国における腐食コストの推定結果と腐食コスト削減へのシナリオー」(2020.2.13)
- (98) 協賛：(一社)日本腐食防食学会「第192回腐食防食シンポジウムーわが国における腐食コストの推定結果と腐食コスト削減へのシナリオー」(2020.2.21)
- (99) 協賛：(一社)軽金属学会「国際ワークショップ「Meet Fraunhoferー！日独の産学連携最前線：モビリティ分野の最新成形技術ー」(逐次通訳付)」(2020.1.31)
- (100) 協賛：(一社)軽金属学会「軽金属学会第138回春期大会」(2020.5.22~24)
- (101) 協賛：ICCCI2022 組織委員会(横浜国立大学内)「The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)」(2020.7.5~8)
- (102) 協賛：(公社)日本材料学会「第11回日本複合材料会議(JCCM-11)」(2020.3.17~19)
- (103) 協賛：(一社)日本非破壊検査協会「第12回放射線による非破壊評価シンポジウム」(2020.2.13~14)
- (104) 協賛：(一社)日本接着学会「第58回日本接着学会年次大会」(2020.6.18~19)
- (105) 協賛：(公社)腐食防食学会「第190回腐食防食シンポジウム 自動車腐食防食の現状と課題ー第2回自動車腐食分科会の活動報告ー」(2020.2.18)
- (106) 協賛：(一社)日本高圧力技術協会「技術セミナーー圧力容器に関する国内規格と ASME 規格の動向と解説ー」(2020.4.15)
- (107) 後援：(一社)軽金属溶接協会「アルミニウム溶接技術講習会」(2020.2.29~3.1)
- (108) 協賛：(公社)日本材料学会「腐食防食部門委員会 第333回例会」(2020.3.2)
- (109) 協賛：(公社)日本材料学会「第54回X線材料強度に関するシンポジウム」(2020.7.16~17)
- (110) 協賛：(公社)日本材料学会「第5回マルチスケール材料力学シンポジウム」(2020.5.29)
- (111) 後援：日本保全学会「第20回保全セミナーーAI 導入による保全の技術革新(Part2)ー」(2020.2.20)
- (112) 協賛：第13回核融合エネルギー連合講演会「第13回核融合エネルギー連合講演会ー新時代到来！核融合実用化へ向けて今、飛躍の時ー」(2020.6.11~12)
- (113) 協賛：(一社)レーザー加工学会「第93回レーザー加工学会講演会」(2020.5.20~21)
- (114) 協賛：(公社)日本海洋工学会「第28回海洋工学シンポジウムービッグデータと人工知能の波…海洋工学開花」(2020.3.9~10)
- (115) 協賛：(公社)自動車技術会「学生フォーミュラ日本大会 2020ーものづくり・デザインコンペティションー」(2020.9.8~12)
- (116) 協賛：(一社)日本高圧力技術協会「技術セミナーー材料の損傷・破壊の解析と予測の技術説ー」(2020.6.2)
- (117) 協賛：(一社)日本機械学会「講習会「もう一度学ぶ機械材料学」(金属材料の基礎)」(2020.3.24)
- (118) 協賛：(一社)エレクトロニクス実装学会「2020 International Conference on Electronics Packaging」(2020.4.22~25)
- (119) 協賛：(一社)日本計算工学会「第25回計算工学講演会」(2020.6.10~12)

5.3 次の学協会と機関誌を交換し研究連絡、情報交換を行った。

学協会名	誌名	学協会名	誌名
軽金属学会	軽金属	日本鋼構造協会	JSSC
軽金属溶接協会	軽金属溶接	日本鉄鋼協会	鉄と鋼
高圧ガス保安協会	高圧ガス	〃	ふえらむ
電気学会	電気学会誌	〃	ISIJ International
土木学会	土木学会誌	日本溶射協会	溶射
日本機械学会	日本機械学会誌	日本溶接協会	溶接技術
日本金属学会	まてりあ	日本船舶海洋工学会	日本船舶海洋工学会誌 KANRIN (咸臨)
日本建築学会	建築雑誌	日本接着学会	日本接着学会誌

6. 国際活動 (定款4条項4)

6.1 国際溶接学会 (IIW) 関連

日本溶接会議 (JIW) の活動を通じて、国際溶接学会 (IIW) の活動および第72回年次大会 (ブラチスラバ/スロバキア、7月7日~12日、参加者は45カ国745名) に参加した。総会は7月7日に開催され、活動報告、決算報告が承認された。また、2022年に日本での開催が承認された。

次年度以降は2020年シンガポール、2021年ジェノバ/イタリア、となっている。

6.2 アジア溶接連盟 (AWF) 関連の活動に参加した。

6.3 次のとおり機関誌を交換し、研究情報の交流を推進した。

誌名	国名
1 Australian Welding Journal	オーストラリア
2 Schweiss-& Pruftechnik	オーストリア
3 Soldagem & Inspecao	ブラジル
4 Welding and Cutting	ドイツ
5 Hitsaus Tekniikka	フィンランド
6 Rivista Italiana della Salddatura	イタリア
7 大韓金属学会誌 (Journal of KMM)	韓国
8 大韓溶接学会誌	〃
9 Lastetechnik	オランダ
10 Przegląd Spawalnictwa	ポーランド
11 Biuletyn Instytutu Spawalnictwa	〃
12 Welding & Material Testing	ルーマニア
13 Sudura	〃
14 Revista de Metalurgia	スペイン
15 Svetsaren	スウェーデン
16 Welding International	英国
17 Connect	〃
18 Avtomaticheskaya Svarka	ウクライナ
19 Zavaranie svarovani	スロバキア
20 地質学報	中国
21 金属学報	〃
22 鋼鉄	〃
23 冶金分析	〃
24 China Welding	〃
25 Weldpoint	シンガポール

II 会務報告

1. 第87回 定時総会

日時 2019年4月17日(水) 開会 午前10時30分 閉会 午前11時45分

場所 学術総合センター 一橋講堂

議決権を有する者：代議員(社員) 87名

出席 24名

委任状 51名

合計 75名

議事

① [第1号議案] 平成30年度事業報告の件 承認

② [第2号議案] 平成30年度決算報告の件 承認

③ [第3号議案] 監査報告 承認

④ 2019年度事業計画の件 報告

⑤ 2019年度予算の件 報告

⑥ 特別員の推薦

・大北茂

⑦ 表彰の件

溶接学会賞

・南二三吉

溶接学会功績賞

・上山智之

溶接学会業績賞

・大沢直樹

佐々木賞

・島貫広志

溶接学会論文賞並びに論文奨励賞

溶接学会論文賞

・関彰、小川和博、寺岡慎一、相良雅之

溶接学会論文奨励賞

・戸田要、山本俊佑、山田剛久

田中亀久人賞

・渡辺俊哉、呉屋真之、山下貢丸

・北川良彦、鈴木正道、渡邊博久、福田和博

妹島賞

・中谷光良、東谷修、山田元紘、佐々木要輔

溶接学会ベストオーサー賞

・船川義正、矢島浩

溶接学術振興賞

・才田一幸

溶接学会技術貢献賞

・小薄孝裕

溶接技術奨励賞

北海道支部：櫻庭洋平

東北支部：阿部一彦

東部支部：清水 雄

東海支部：内田圭亮、白井秀彰

関西支部：恵良哲生

中国支部：池庄司敏孝

四国支部：山本勝也

九州支部：二保知也

溶接技術普及賞

北海道支部：草薙敏夫

東北支部：相原幸夫

東部支部：仁木隆裕

東海支部：梶原久人、

関西支部：釜井正善、一野利明

中国支部：伊倉隆一

四国支部：矢野哲夫

九州支部：中垣裕一

溶接学会優秀研究発表賞

平成30年度春季全国大会：劉恢弘、李承俊、田辺祥大

平成30年度秋季全国大会：越智真理子、光藤健太、崎本隆洋、山崎亮太、正路弘樹

溶接学会優秀ポスター発表賞

・宮口雅也、中島悠也

溶接学会シンポジウム賞

Mate 2019

Mate 2019優秀論文賞

・櫻井大輔、浜平大、那須博、福本信次、藤本公三

Mate 2019奨励賞

・清水悠矢、長岡秀明

溶接学会奨学賞

東北支部：山本伸吾

東部支部：福永湧大、鈴木裕梨、井上雄太

東海支部：二見隼人、小田佳典

関西支部：伊波康太、大和田貴理子、木村真之介、楠本泰広、西端 樹、山田祐介

中国支部：田又元

四国支部：宮田幹人

九州支部：高口麟太郎、泉頭貴史

⑧ 溶接学会フェロー認定（入会年順）

・上山智之、田川哲哉

⑨ 溶接学会記念基金その他の寄付金の受け入れ状況及びその活用状況報告

⑩ 感謝状贈呈

四国支部殿（平成 30 年度秋季全国大会開催担当）

2. 理事会（定例 7 回）

本年度の主な議題・決議事項

(1) 2019 年度事業報告・決算、2020 年度事業計画・予算

① 2019 年度事業報告・決算について承認し、定時総会に諮ることとした。

② 2020 年度事業計画・予算について承認し、定時総会に報告することとした。

(2) 学会組織運営

① 2019 年度各賞授賞審査委員長を指名し、審査委員会について承認した。

② 財務強化委員会では費用面から見た全国大会秋季大会の開催に関する検討を行い、各支部に対してアンケートを実施し、支部支援金や支部交付金を含めた予算に対する考え方等について提案を行った。

(3) 学会活性化・効率化

① 日本溶接協会との共同企画の実施状況の報告、全国大会において行った連携事業に関する報告を行った。

② 2019 年度名誉員・特別員を推薦し、各賞受賞者について承認した。

(4) 研究委員会活動

① 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会及び「インフラ構造物における溶接補修適用のための技術的課題抽出と解決法の探索」ミニ研究会の完了報告を確認した。

② Mate2020 シンポジウム開催、「Mate2020 の共同開催に関する覚書」および溶接学会シンポジウム賞授賞について承認した。

(5) 国際対応

① 日本溶接会議(JIW)の活動を通じ、国際溶接学会(IIW)の活動に参画した。第 72 回年次大会（2019 年 7 月 7 日～12 日、ブラスチラバ/スロバキア）は 45 カ国から 745 名の参加者があり、盛況であった。

② 大阪大学接合科学研究所との共催で、2019 年 11 月 22 日～23 日に国際会議「Visual-JW2019」を大阪で開催し、10 カ国 309 名の参加者があり、230 件の発表と活発な議論が行われた。

(6) Welding International (WI) 誌への対応

2019 年 8 月 28 日(水)に Taylor & Francis Group(T&F 社)の Web 署名システムを使用して本会会長と T&F 社代表が契約書に署名を行い論文の取扱いを明確にした。

3. JIW 共同企画委員会

年度内 2 回の委員会を開催し、下記事項について検討を行った。

(1) JIW 理事会に関する報告

2022 年 IIW 年次大会日本招致の計画概要が報告され、準備にあたっては本会からの協力が

必要となる。2019年11月には実行準備委員会が開催され期間、会場等の検討が行われる。

(3) 2019 IIW AWARDS 申請の報告

JIWとしてグランジョン賞カテゴリAに推薦を行った古免久弥氏が受賞した。また、日本から門井浩太氏がアーサーズミス賞を受賞した。

(6) 秋季全国大会時の共同行事として技術セッション「建築鉄骨に関わる溶接技術の最前線」を開催した。

4. 業務委員会活動

4.1 企画委員会（才田一幸委員長）

年度内5回の委員会を開催し、学会の再活性化のために、以下の活動基盤強化アクションを展開した。

(1) 日本溶接協会との連携強化：JIW 共同企画委員会にて、中長期的な活動ビジョンとして、人材育成・教育連携、新規分野の開拓連携、アウトリーチ活動連携、広報・出版連携などを行うこととした。活動連携の一環として、全国大会での共同行事（業界セッション、ワークショップ、奨学寄附金成果報告、カタログ展示など）を実施することとし、今後は研究委員会・部会とのコラボ企画について検討することとした。

(2) 財務強化アクション：経費削減WG、全国大会改革WG、支部体制検討WGからの提言として、支部交付金および全国大会開催補助金について見直し案を策定した。今後も会員メリット明確化、会員サービスの向上など会勢増強に向けた具体的施策を検討・実施し、財務強化に資するアクションを実行することとした。

(3) 編集出版アクション：Welding International およびSTWJ誌への対応、学会誌内容の刷新（企画講座など）、「溶接技術」誌との協業（寄稿）、論文集の活性化（特集号の刊行）などについて検討した。

(4) 論文査読・審査アクション：査読システムの完全web化（新査読システム）や査読期間短縮、Welding International およびSTWJ誌への対応などについて検討した。

(5) 情報化アクション：HPのリンク強化および英文化などについて検討した。

(6) 全国大会アクション：全国大会の改革、日本溶接協会とのコラボ（業界セッション、奨学寄附金成果報告会の導入）、日本接着学会との連携（全国大会における特別講演、シンポジウムの共催）、支部支援・連携のあり方などについて検討し、実施すべく進めることとした。

(7) 研究委員会アクション：論文集の活性化に向けた特集号の刊行（研究委員会の持ち回り）などについて、実施すべく進めることとした。

(8) 教育関連アクション：新たな教育プログラムとして、編集委員会との共同企画である「企画講座」の継続実施などが検討された。

(9) 国際交流アクション：IIW2022年次大会の実行準備状況について検討された。

(10) 若手活性化アクション：グローバルネットワーク活動、秋季全国大会ポスターセッション運営、WELNET研究会・施設見学会について検討するとともに、若手会員の会主催によるイブニングフォーラム、出前講義などの企画・開催を推進した。

4.2 溶接情報化委員会（浅井知委員長）

本会の情報化方針をふまえて、本会の情報発信に関する以下の活動を実施した。

(1) 学会活動の情報発信強化のため、日本溶接協会の溶接女子会や軽金属溶接協会の国際会議など関連団体のリンク掲載や最新情報の提供などを随時実施し、学会HPの充実をはかった。

(2) 本会の会誌、論文集、及び全国大会講演概要を、本会ホームページ(HP)からJ-STAGE(科学技術振興機構の総合学術電子ジャーナルサイト)にリンクを張って以下のように公開中である。

・学会誌：創刊号～第89巻第2号(2020年度)までをJ-STAGEにアップロードして公開している。

・論文集：第1巻(1983年度)～第38巻1号(2020年度)までをJ-STAGEにアップロード済みで、一般公開している。

・講演概要：2003年度秋季大会～2019年度秋季大会までをJ-STAGEにアップロード済みで一般公開している。

4.3 編集委員会（伊藤和博委員長）

溶接学会誌ならびに溶接学会論文集の編集及び刊行を行った。論文集はWEB論文集として発行した。溶接学会誌は年8号を刊行し、下記に示す7回の特集と1回のレビュー&トレンドの企画を

行った。タイトルは以下の通りである。

「次世代低炭素・循環型エネルギー社会とそれを担う材料技術の最前線」

「若手研究者による溶接力学研究最前線」

「ISMA プロジェクトテーマ46 摩擦接合共通基盤研究」

「新材料の溶接・接合構造物」

「溶接・接合をめぐる最近の動向」

「残留応力測定の前線」

「深層学習・機械学習を応用した溶接技術」

「レビュー&トレンド：アーク溶接プロセスのインプロセスモニタリング」

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニター115名によるアンケートを実施し、学会誌の内容充実に向けた。また、平成29年のアンケート結果の取りまとめを行い、集計結果報告をVol. 88, No. 5に掲載した。アンケート結果も考慮して、年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者2件を選考した。

Welding International (WI) 誌への対応: 2019年8月28日(水)にTaylor & Francis Group (T&F社)のWeb署名システムを使用して、本学会会長とT&F社代表が契約書に署名を行った。契約完了の件は2019年9月18日(水)の理事会に報告された。2019年11月12日(火)に溶接会館にてT&F社の科学技術分野を総括する編集部長Richard Delahunty氏とキムリカ研氏と面会した(JWS: 編集委員長、事務局長、担当者の3名)。連絡先として、T&F社WI誌の新しいPortfolio Managerを紹介され、Editor-in-chief(その時点で公募中)が決定するまでは作成した翻訳・掲載可能な論文および記事のリストをPortfolio Managerに送付すること、学会がリストを送付してから論文・記事が翻訳・掲載されるまでのフローチャートを彼女が作成して学会へ送付し、運用について相互に確認することを取り決めた。運用の流れとして、Editor-in-chief等がリストから選択した翻訳・掲載したい論文・記事を学会へ連絡し、学会が当該論文・記事のDocumentファイルを送付する。WIが翻訳業者に翻訳を依頼し、翻訳された論文・記事ファイルを学会へ送付、学会が著者へ送付し確認・校正を依頼、その結果をWIへ送付し、最終的にWI誌へ掲載される。

STWJ 誌に関する JWS と Maney 社との協定の件: 「溶接学会論文集掲載論文を翻訳論文としてSTWJへ投稿するのを推薦する制度の廃止」を、溶接学会便りNo. 26、溶接技術12月号以降、等にて会員に周知した。査読システムからも、推薦希望の選択欄を削除した。

溶接学会論文集掲載の論文が翻訳論文としてではなく、オリジナル論文としてSTWJに掲載されている件: T&F社の対応の回答: ・QJ of the JWS掲載論文数件のSTWJでの掲載(著者はJWS推薦で投稿)は現状維持、3件の同じ内容論文がScopus等で検索可能な件について、最後に掲載があったWI誌上の論文を取り下げる。Retraction statementにて明確に、内容によってretractをするのではなく、間違っただけで2重で出版されてしまったことを記載する。

企画講座の検討・実施: 教育委員会との協働案件で、溶接学会の教育機能の整備・強化と編集委員会からの財務改善への取り組みである。学会誌特集記事を基にした企画講座の開催で、2回の検討WGと編集委員会時に検討し、「建築鉄骨を支える最近の溶接技術」を第1回企画講座テーマとし、2019年2月26日(火)の企画委員会・理事会にて承認を得た。2019年11月5日(火)10:00-16:30に、大阪大学医学・工学研究科東京ランチにて開催した。参加者32名、30万円程度の黒字であった。分野専門家が座長として質疑をリードし、学会誌掲載後の進展状況紹介も含まれ、執筆者への直接質疑で企画講座実施の意義を再認識した。アンケート自由記述欄での要望分野として「自動車分野」希望が複数あった。

学会誌ビジョンWGによる「溶接学会誌」と「溶接技術」の協業: 「溶接技術」に溶接学会から1頁の情報記事「溶接学会ニュース」を継続して寄稿中。寄稿記事内容は学会誌目次を中心に共通講座(入門講座、夏季大学)、分野別講座(専門講座)、企画講座、各支部情報などの発信で構成している。

溶接学会論文集特集号企画: 研究推進部会から各研究委員会へ特集号に関する貢献可能性、課題等について回答を依頼、企画委員会・学会中の研究推進部会にて回答を回覧した。研究推進部会にて検討の結果、各研究委員会持ち回りにて特集号を企画することになった。特集題目: 研究委員会にて適宜設定、論文: オリジナル論文に限る。ページ数: 任意、査読: 査読者は一般論文の場合と同様に2名。運用内規を作成し、編集委員会、企画委員会にて審議・承認後に、2020年度担当研究委員会へ依頼する。

新査読・審査システム: 2019年12月中旬より、新査読・審査システムの本運用が開始された。この本運用に先立って投稿規定を改定、溶接学会ホームページに掲載中である。既に

査読が開始されている投稿論文と2020年1月中旬より査読開始のVisual-JW2019論文に関しては旧システムを、その後に新規に投稿された論文に関して新システムを利用する。

溶接学会論文集年間論文受付件数：年間論文受付の変化(各分野、企業/中立機関別のまとめ)を編集委員会、企画委員会にて情報共有中である。

科学技術情報発信・流通総合システム(J-stage)にて、溶接学会誌は創刊号からを対象として、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から5年経過後に公開、溶接学会論文集は創刊号からを対象として発行直後から一般公開した。

4.4 論文査読・審査委員会（山根敏委員長）

電子査読システムにおいて、サーバーのOS変更などに対応するために、システムの更新の計画を立てて、Editorial Manager システムへと移行した。これらの変更を検討するために、委員会を溶接学会秋季全国大会および2020年1月の2回開催した。その結果、投稿論文部門の統合、査読方法の変更、投稿原稿の書式および査読報告書の書式改訂などを行った。11月まで新システムの運用試験を行い、12月より本格稼働に入った。ただし、Visual-JW2019の特別論文に関しては、旧システムを用いて行うことになった。投稿論文部門に関しては、従来5部門あったが、第2部門システムの投稿数が減っていることもあり、第1部門と第2部門を統合し、新たに4部門とした。これに合わせて、査読委員の拡充も図った。

平成18年ウェブ査読開始当初は投稿論文査読期間が著しく短縮されたが、最近は長いものもみられ、平均も少し長くなる傾向がみられており、改善を行うために、投稿から査読審査結果を得るまでの郵送手続きをすべて廃止し、すべてウェブ上で行えるように査読システムを新システムに移行した。令和元年度の論文投稿数は38件、その内、Welding Lettersに関しては3件を査読した。投稿原稿の受付から登載決定までの平均日数は103日程度であり、前年度程度であった。

4.5 全国大会運営委員会（山本元道委員長）

- (1) 年度内4回の委員会を開催し、2019年度春季・秋季全国大会および2020年度春季・秋季全国大会の企画・運営について協議決定した。
- (2) 講演概要集第104集および第105集を編集発行した。
- (3) 2019年度秋季および令和2年度春季全国大会プログラムを編成した。
- (4) 2019年度春季全国大会から、初日に総会・特別講演・シンポジウムを1会場（大ホール）で、2～3日目に一般講演等を3会場で実施し、開催経費の削減を行なった。
- (5) 2019年度春季および秋季全国大会研究発表の「溶接学会優秀研究発表賞」、ならびに2019年度秋季全国大会研究発表の「溶接学会優秀ポスター発表賞」の審査を実施した。
- (6) 優秀な口頭発表に対する「エクスプレス・WL」投稿の無料特典者の推薦制度について、2019年度春季および秋季全国大会を合わせて2件の推薦を決定した。これに伴い、学会事務局より該当者へ推薦の通知を行うとともに、「エクスプレス・WL」投稿の特典（1年間有効）を贈呈した。
- (7) 全国大会における日本溶接協会および日本接着学会との連携について議論し、提案を行った。
- (8) 2019年度春季全国大会から「業界セッション」を設定した。2019年度春季全国大会にて「自動車：2セッション」「造船」、秋季全国大会にて「自動車：7セッション」「造船：2セッション」「橋梁：2セッション」「建築鉄骨」「車両」「電子・マイクロ」を実施した。
- (9) 2019年度秋季全国大会において、日本溶接協会および東北支部との共催にて「技術セッション」を開催した。
- (10) 2019年度秋季全国大会において、日本溶接協会との共催事業「（次世代研究者への奨学寄付金）成果報告」セッションを実施した。
- (11) 2020年度春季全国大会において、特別講演およびシンポジウムを日本接着学会と共催で開催することを決定した。
- (12) 第58回日本接着学会年次大会（2020年6月18～19日）特別講演において、溶接学会から講演者を推薦した。
- (13) 全国大会WEB申込システムの更新を実施した。
- (13) 学会本部ホームページ中の「全国大会」に関する項目を改善した。

4.6 溶接教育委員会（小川和博委員長）

- (1) 年度内2回の委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討した。
- (2) 2019年度溶接入門講座を2回開催した。（前掲）
- (3) 2019年度溶接工学夏季大学を1回開催した。（前掲）

- (4) 2019 年度溶接工学専門講座を 1 回開催した。(前掲)
- (5) 2019 年度溶接工学企画講座を 1 回開催した。(前掲)
- (6) IIW 第 XIV 委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換した。
- (7) 日本溶接協会との連携による国際溶接学会 (IIW) 溶接技術者資格制度特認 コースの試験が 1 回行われた。プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験を実施し、IWE 14 名、IWT 2 名、IWS 4 がディプロマ 資格を取得した。
- (8) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施した講習会やセミナー、シンポジウムの IIW 履修ポイントについて、IIW 特認コース WG を通してアナウンスした。
- (9) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会-教育機関(大学・高専・工業高校)の連携活動の一環として、大阪大学接合科学研究所の IIW-ATB 活動の支援 を行った。その結果、IWE 7 名が最終筆記試験に合格し、ディプロマ資格を取得した。

4.7 国際交流委員会 (藤井英俊委員長)

- (1) 日本溶接会議(JIW)の活動を通じ、国際溶接学会(IIW)の活動に参画した。第 72 回年次大会 (2019 年 7 月 7 日～12 日、ブラチスラバ/スロバキア) は 45 カ国から 745 名の参加者があり、盛況であった。
- (2) 大阪大学接合科学研究所との共催で、2019 年 11 月 22 日～23 日に国際会議「Visual-JW2019」を大阪で開催し、10 カ国 309 名の参加者があり、230 件の発表と活発な議論が行われた。

5. 若手会員の会運営委員会 (荻野陽輔委員長)

5.1 若手会員のためのフォーラム

(1) 春季全国大会イブニングフォーラム

主題：大学・中立機関からの研究シーズ、企業からのニーズ紹介

講演：荻野陽輔氏 (大阪大学)、笠野和輝氏 (住友重機械工業(株))、木下幸治氏 (岐阜大学)、田中智行氏 (広島大学)、宮寄靖大氏 (長岡工業高等専門学校)、北野萌一氏 (物質・材料研究機構)、瀧田敦子氏 (秋田県工業技術センター)、遠藤寛季氏 (株IHI)、三浦拓也氏 (福井大学)、本間祐太氏 (株日本製鋼所)、松田朋己氏 (大阪大学)

日時：2019 年 4 月 18 日 (木)

場所：学術総合センター 中会議場 2

参加者：38 名

(2) 秋季全国大会ポスターセッション

日時：2019 年 9 月 18 日 (水)

場所：東北大学 青葉山東キャンパス こもれびカフェ

発表件数：50 件

参加者：約 190 名

5.2 若手会員のための研究会・見学会・シンポジウム・セミナー

(1) 研究会と施設見学会 (1 回目)

場所：住友重機械工業(株) 横須賀製造所

日時：2019 年 7 月 19 日 (金)

参加者：20 名

講演：笠原岳氏 (日揮(株))、出口貴大氏 (株ナ・デックスプロダクツ) 笠野和輝氏 (住友重機械工業(株))

(2) 研究会と施設見学会 (2 回目)

場所：菊川工業(株) キクカワテクノプラザ (白井工場)

日時：2019 年 11 月 13 日 (水)

参加者：13 名

講演：三浦拓也氏 (福井大学)、川久保拓海氏 (大阪大学)、山岸俊太氏 (住友重機械工業(株))

(3) 研究会と施設見学会 (3 回目、九州支部と共催)

場所：日鉄エンジニアリング(株)、(株)リージェンシー・スチール・ジャパン

日時：2020 年 1 月 16 日 (木)

参加者：20 名

講演：中野正大氏 (株高田工業所)、庄司博人氏 (大阪大学)、荻野陽輔氏 (大阪大学)

5.3 若手会員のための勉強会 (WELNET 勉強会)

(1) 第 1 回勉強会 (第 1 回研究会と併催)

日時：2019 年 7 月 19 日 (金)

場所：住友重機械工業(株) 横須賀製造所

参加者：20名

5.4 グローバルネットワーク活動

- (1) The 72nd IIWにおけるYoung Professional向けイベントに参加

日時：2019年7月9日（火）

場所：スロバキア、ブラチスラバ

Young Professional's evening、日本からの参加者9名（学生7名を含む）

- (2) YPIC2019に参加

日時：2019年7月4日（木）～6日（土）

場所：ハンガリー、ブダペスト

参加者：約20名（若手会員の会より1名）

5.5 若手研究者による出前講義

- ・第1回出前講義

日時：2019年5月17日（金）

場所：佐世保工業高等専門学校

講師：山下正太郎（大阪大学）

- ・第2回出前講義

日時：2019年5月23日（木）

場所：千葉県立千葉高等学校

講師：鴫田駿（大阪大学）

5.6 広報および情報交換

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集ページ」に、運営委員会、イブニングフォーラム、シンポジウムの報告等を掲載した。

- (2) 溶接学会誌の「スポットライト—若手の特集記事—」として「溶接タマゴ」および「私の溶接履歴」を6件、「じょうほう通」を1件、特集記事「未来の溶接“志”に向けたメッセージ」を掲載した。

- (3) ホームページに活動報告、行事案内等を掲載した。

- (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進した。

有効登録者数約285名（2020年2月28日現在）

E-mail投稿数約72通（2019年3月1日から2020年2月28日まで）

5.7 若手会員の会運営委員会

計2回の運営委員会を開催し、活動方針と企画について審議した。

- (1) 第60回運営委員会

日時：2019年4月18日（水） 12:00～13:00

場所：学術総合センター 特別会議室102

出席：21名（委任12名）

- (2) 第61回運営委員会

日時：2019年9月18日（水） 12:15～13:15

場所：東北大学工学部材料科学総合学科マテリアル材料実験棟 るつぼホール2B

出席：24名（委任11名）

6. その他の諸会合

支部長連絡会議（理事会合同開催）

2回

7. 会勢

会員数（2020年2月末現在）

	賛助員		個人会員						団体員	
	会員数	口数	名誉員	特別員	推薦会員	正員	学生員	合計	員数	口数
2019.3	342	786	34	79	10	2,255	225	2,603	25	25
2020.2	333	774	31	74	10	2,193	200	2,508	24	24

Ⅲ 2019年度 支部報告

1. 北海道支部（田沼吉伸支部長（～4/17）、櫻庭洋平支部長（4/18～））

1. 事業

1.1 2019年度技術講習会

日時：2019年11月1日(金)13:00～17:00

主催：(一社) レーザー学会

共催：溶接学会北海道支部、レーザー学会「次世代産業用レーザー」技術専門委員会

併催：レーザプラットフォーム協議会セミナー

協賛：(一社)北海道溶接協会、北海道土木技術会鋼道路橋研究委員会

後援：(一社)北海道機械工業会、(一社)日本溶接協会北海道地区溶接技術検定委員会

場所：北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場

参加者：25名

ーレーザー学会第537回研究会 「次世代レーザー加工」ー

1. ファイバ結合型高輝度青色半導体レーザ BLUEIMPACT の紹介とその加工例
(株)島津製作所基盤技術研究所 光技術ユニット 諏訪 雅也
2. 青色半導体レーザーの開発と加工への応用展開
大阪大学接合科学研究所 東野 律子
3. 200 W 青色半導体レーザーを用いた純銅板のビードオンプレート溶接
大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 森本 健斗
4. 固形当て材および酸化物フラックスを用いた大出力レーザー溶接欠陥防止工法
(株)ナ・デックス レーザ R&D センター 野村 涼
5. フェムト秒レーザーのダブルパルス照射によるシリコン加工の初期過程
宮崎大学 CRCC 甲藤 正人
6. プラズマ閉じ込め層の音響インピーダンス制御による
レーザーピーニング効果向上に関する研究
近畿大学理工学部電気電子工学科 中野 人志
7. SIP 革新的設計生産技術レーザーコーティングPJ 研究成果
および NEDO レーザPJ における高出力青色半導体レーザー開発と応用事例
大阪大学接合科学研究所 塚本 雅裕
8. 見学会・技術交流会（北海道立総合研究機構工業試験場）

1.2 見学会

日時：2020年2月17日(月) 14:00～15:30

場所：(株)トリパス石狩工場

参加者：12名

内容：(株)トリパス 石狩工場の溶接・レーザ加工設備見学

2. 会務

2.1 平成31年度支部商議員会並びに支部総会

日時：平成31年 3月19日(火) 15:30～16:30

場所：北海道科学大学 HIT プラザ特別室

議事：1)平成30年度事業報告・決算報告・監査報告

2)平成31年度事業計画・収支予算(案)

3)その他

2.2 各賞授賞審査および選考

2019年度の各賞の審査および選考を書面審議により行った。

(1)溶接学会溶接技術普及賞 1名

(2)溶接学会溶接技術奨励賞 1名

(3)溶接学会北海道支部学生奨学賞 1名

2.3 表彰

(1)平成30年度溶接技術奨励賞

日時：平成31年 3月19日(火)

場所：北海道科学大学 HIT プラザ特別室

櫻庭 洋平 氏(北海道立総合研究機構工業試験場)

(2)平成30年度溶接技術普及賞

日時：平成31年 3月19日(火)

場所：北海道科学大学HITプラザ特別室
草薙 敏夫 氏(釧路工業高等専門学校)

(3) 2019年度 第26回北海道地区溶接技術競技大会

日時：

(開会式) 2019年 6月22日(土)

(競技会) 2019年 6月23日(日)

(表彰式) 2019年 8月 1日(木)

場所：

(開会式) 十勝農協連ビル

(競技会) 河合鉄工(株)本社

(表彰式) ANAクラウンズプラザホテル札幌

(一社)溶接学会北海道支部長賞

・被覆アーク溶接の部 鋤田 裕司 氏(株)佐々木製罐工業)

・半自動アーク溶接の部 佐久間 佳彦 氏(札幌交通機械(株))

2.4 幹事会

第1回：2019年 3月19日(火) 14:00～15:00

場所：北海道科学大学 HIT プラザ特別室

第2回：2019年 12月11日(水) 15:00～16:00

場所：北海道立総合研究機構工業試験場研究棟 1F プロジェクト支援室

2. 東北支部 (木村光彦支部長)

1. 事業

1.1 第31回溶接・接合研究会 (溶接学会支部活動強化費による支援)

主催：溶接学会 東北支部

後援：軽金属学会 東北支部

日時：2019年 7月19日(金) 13:00 - 17:15

会場：アイーナ (いわて県民情報交流センター) (盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)

参加者数：41名

(IIW履修ポイント：2.4 pt (M1: 1.2 pt, M2: 1.2 pt), WESクレジットポイント：
5ポイント認定)

特別講演1件、研究発表14件

(1) 改良9Cr-1Mo鋼溶接金属のじん性に及ぼす溶接方法と溶接後熱処理の影響

岩手大(理工) ○沼倉琴音, 村山信二, 水本将之, 西川 聡

(2) 半自動炭酸ガスアーク溶接動作矯正システムの開発

青森県産業技術センター 八戸工業研究所 ○加藤 大樹 佐々木 正司

(3) 改良9Cr-1Mo鋼の摩擦圧接に関する研究

岩手大(理工) ○西川 聡, 藤原明日香, 水本将之, 平塚貞人

岩手大(铸造技術研究セ) 小綿利憲

(4) 温度制御照射を用いた低炭素鋼のレーザ焼入れ

秋田県産業技術センター ○瀧田敦子, 木村光彦

(5) 316 オーステナイト系ステンレス鋼表面の粒界性格分布制御

東北大(工) ○宮口雅也, 佐藤 裕, 祖山 均, 粉川博之

大阪大(接合研) 鶴田 駿, 井上裕滋, 門井浩太

(6) Cr分散Cuの摩擦攪拌プロセス

東北大(工) ○本田百花, 佐藤 裕

(7) アルミニウム合金の摩擦攪拌接合における主軸方向荷重の支配因子の解明

東北大(工) ○下川真琴, 佐藤 裕

IHI 小嶋和也, 真崎邦崇

(8) 摩擦攪拌プロセスを用いたAg分散によるPbアノードの表面高機能化

秋田大(理工) ○鷲谷洋希, ホアンティースーン, 宮野泰征, 高橋航也, 高崎康志, 川村 茂

大阪大(接合研) 藤井英俊

特別講演1「溶接部の信頼性評価 ～マイクロ組織診断～」

熊本大学大学院自然科学研究科(工学系) 教授 寺崎秀紀 氏

特別講演2「岩手県工業技術センターにおける最近のレーザ溶接研究について」

岩手県工業技術センター 久保貴寛, 黒須信吾, 園田哲也, 桑嶋孝幸

懇親会：旬菜 濱野井 マリオス店 (盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 マリオス 4F)

1.2 技術セッション（秋季全国大会での併催）

テーマ：建築鉄骨に関わる溶接技術の最前線

主催：溶接学会 東北支部

共催：日本溶接協会

日時：2019年9月18日（金）13:00 - 17:00

会場：東北大学工学部中央棟（仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6）

参加者数：約 80 名

（IIW 履修ポイント：2.5pt（M2: 0.5 pt, M4: 2.0 pt）、

WES クレジットポイント：5 ポイント認定）

講演 5 件

(1) 最新の溶接ロボットの現状と将来性

神戸製鋼所 高田篤人

(2) 高電流溶接法による厚板溶接の高効率化

ダイヘン 恵良哲生

(3) 建築鉄骨向け溶接材料・溶接技術について

日鉄溶接工業 齋藤雅哉

(4) 溶接ロボットの型式認証とオペレータの資格認証による建築鉄骨溶接の品質確保

信州大学名誉教授 中込忠男

(5) 建築鉄骨における溶接技能者不足への取り組み

日本溶接協会 水沼 渉

2. 会務

2.1 第 56 回商議員会

日時：2019年5月18日（土）11:00 - 11:50

会場：東北地区溶接技術検定委員会 会議室（仙台市泉区明通 4-5-5）

2.2 表彰

(1) 溶接技術奨励賞ならびに普及賞

表彰日：2019年5月18日（土）

場 所：東北地区溶接技術検定委員会 会議室（仙台市泉区明通 4-5-5）

平成 30 年度溶接技術奨励賞：1 名

平成 30 年度溶接技術普及賞：1 名

(2) 溶接学会本部および東北支部奨学賞

報告日：2019年5月18日（土）

場 所：東北地区溶接技術検定委員会 会議室（仙台市泉区明通 4-5-5）

平成 30 年度溶接学会奨学賞（報告）：1 名

平成 30 年度溶接学会東北支部奨学賞（報告）：4 名

表彰日：2019年1月21日（月）

平成 30 年度溶接学会東北支部奨学賞：4 名

2.3 総会：商議員会議事録抜粋を支部会員に電子メール送信もしくは郵送（2019年6月12日付）

3. 東部支部（中村照美支部長）

1. 事業

1.1 溶接学会東部支部 第 4 5 回 実用溶接講座

主 催：（一社）溶接学会 東部支部

共 催：（一社）溶接学会 東部支部 神奈川地区委員会

協 賛：日本溶接協会、日本機械学会、日本金属学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、日本鋼構造協会、日本ロボット学会、ステンレス協会、軽金属溶接協会、日本非破壊検査協会、腐食防食協会、日本溶接技術センター、日本工業出版、産報出版

開催日時：2019年 11月 15 日（金）10:00～15:30

開催場所：三菱重工相模クラブ

（神奈川県相模原市中央区田名2872番）

参加者：27名

講演題目：

1) 「ポピンツール方式 FSW の開発と H-IIB ロケットへの適用」三菱重工業(株) 佐藤 広明氏

2) 「高圧水素設備における溶接施工の最新の動向」岩谷産業(株) 山根昌也氏

3) 「工場・製品の概要」三菱重工エンジン&ターボチャージャ(株) 大竹寛之氏

- 4) 三菱重工エンジン&ターボチャージャ(株) 工場見学会
- 1.2 溶接学会東部支部 第4回 溶接・接合研究交流会
- 主催：溶接学会 東部支部
 開催日時：2019年12月6日(金) 15:00-16:50
 開催場所：東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 401号室(長岡技術科学 大学
 東京サテライトキャンパス) (東京都港区芝浦3-3-6)
- 参加者：15名
 講演題目：
- 1) 「アルミニウム束線材とアルミニウム板材の超音波接合」 日本大学 ○(院)石井翔太氏、
前田将克氏
 - 2) 「表面処理を施した金属とゴムの異材接合」長岡技術科学大学 ○(院)山本大輔氏、宮下
幸雄氏
 - 3) 「高張力鋼の抵抗スポット溶接における電極形状と2パルス電流波形の影響」埼玉大学 ○
(院)木下比奈子氏、山根敏氏
 - 4) 「Mg-Al-Ca-Mn系合金とAl-Mg-Si系合金の共材および異材抵抗スポット溶接」
長岡技術科学大学 ○(院)Shao Xuanyi氏、宮下幸雄氏、スラナリー工科大学(院
)Duriyathep Panwised氏、Rattana Borrisutthekul氏
- 1.3 地区講演会・講習会など
- (1) 東京地区 (地区委員長：笹木聖人 (日鉄住金溶接工業))
- 主催：一般社団法人日本溶接協会
 共催：一般社団法人溶接学会 東部支部
 開催日時：2019年11月26日 (火) 10:00 ~ 16:40
 開催場所：一般社団法人日本溶接協会溶接会館 ホール (2階) (東京都千代田区神
 田佐久間町4-20)
 参加者：80名程度
 講演会テーマ：第19回『溶接の研究』講習会 (2019年度講習会) ~溶接継手健全性
 の評価方法と適切な材料選定のための溶材規格~
 講演題目：
- 1) 調査第4分科会 活動成果報告「溶接割れの種類と評価方法について」日鉄溶接工
業(株) 志村竜一氏
 - 2) 共研第3分科会 活動成果報告「鋼溶接部の拡散性水素測定方法とその特徴- JIS Z
3118とISO 3690高温抽出法 -」(株)神戸製鋼所 近藤優氏
 - 3) 調査第1分科会 活動成果報告「溶接材料規格の状況」日鉄溶接工業(株) 石川清康
氏
 - 4) 調査第6分科会 活動成果報告「アジア溶接連盟(AWF)標準化委員会の活動につい
て」(株)神戸製鋼所 齊藤洋氏
 - 5) 特別講演「アジア溶接連盟(AWF)における共通溶接技能者認証制度(CWCS)」(一
社)日本溶接協会 野村正一氏
 - 6) 特別講演「ステンレス鋼の耐食性に及ぼす溶接の影響について」(株)タセト 岡崎
司氏
 - 7) 特別講演「アーク溶接を応用した3次元積層造形方法に関する研究」NIMS 北野
萌一氏
- (2) 神奈川地区 (地区委員長：小川亮 (神戸製鋼所))
 第45回 実用溶接講座を共催
- (3) 千葉地区 (地区委員長：加藤数良 (日本大学))
 溶接技術講習会
 主催：一般社団法人千葉県溶接協会
 共催：一般社団法人溶接学会 東部支部
 後援：千葉県産業技術研究所
 開催日時：2019年3月20日(水) 午前9:30~午後3:45
 開催場所：千葉県産業技術研究所 (千葉市稲毛区天台6-13-1)
 参加者：42名
 講習会テーマ：溶接検査技術の変遷、溶接材料、摩擦攪拌接合の現状について
 講演題目：
- 1) 「溶接における検査技術の変遷について」 (有)アクトエイションハート 笠原
基弘氏

- 2) 「鉄鋼の溶接材料について」 神鋼溶接サービス(株) 金子和之氏
- 3) 「ステンレス鋼の溶接材料について」 (株)タセト 岡崎司氏
- 4) 「摩擦攪拌接合の現状について」 菊川工業(株) 高松良平氏
- (4) 埼玉地区 (地区委員長：金子裕良 (埼玉大学))
本年度は実施せず。
- (5) 群馬地区 (地区委員長：楠元一臣 (群馬大学))
本年度は実施せず。
- (6) 栃木地区 (地区委員長：中島章典 (宇都宮大学))
本年度は実施せず。
- (7) 茨城地区 (地区委員長：平野聡 (日立製作所))
本年度は実施せず。
- (8) 山梨地区 (地区委員長：宮川和幸 (山梨県産業技術センター))
本年度は実施せず。
- (9) 長野地区 (地区委員長：中込忠男 (信州大学))
長野地区講演会
主催：(一社)溶接学会 東部支部
開催日時：2019年11月29日(金) 13:30～16:30
開催場所：長野県工業技術総合センター4階会議室 (長野県長野市若里1-18-1?)
参加者：43名
講演題目：
 - 1) 「建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管の製品特性」日鉄建材(株)水落亮輔氏
 - 2) 「近年の高強度・高性能建築用鋼材」JFEスチール(株) 中川 佳 氏
 - 3) 「最近の建築鉄骨向け溶接ロボットと適用状況について」(株)神戸製鋼所 高田篤人氏
 - 4) 「建築鉄骨溶接部の脆性破断防止技術-柱梁現場溶接接合の場合-」国立大学法人信州大学名誉教授 中込忠男氏
- (10) 新潟地区 (地区委員長：宮下幸雄 (長岡技術科学大学))
新潟地区講演会
主催：(一社)溶接学会 東部支部、(公財)燕三条地場産業振興センター、(公社)日本材料学会 北陸信越支部
開催日時：2019年10月18日(金) 10:30-16:00
開催場所：燕三条地場産センターリサーチコア(新潟県三条市須頃 1-17)
参加者：70名
講演会テーマ：溶接技術講演会 (最新の溶接・接合に関する技術およびその周辺技術)
講演題目：
 - 1) 「金属ならびに異種材料接合における接着剤の適用事例と最近の動向」セメダイン(株) 秋本雅人氏
 - 2) 「光ファイバー伝送によるレーザー加工と、最新の溶接プロセスモニタリング技術について」トルンプ(株) レーザー技術部 榎園人士 氏
 - 3) 「最新の中厚板切断加工技術と周辺機器」日酸 TANAKA(株) 假屋賢治氏

2. 会務報告

2.1 2019年度支部通常総会

(第196回溶接学会東部支部常任幹事・地区委員長会議と合同開催)

開催日時：日時：2019年5月23日(木) 15:30～16:45

開催場所：第7東ビル 103号室 (東京都千代田区神田佐久間町1-9)

議 題：

- 1) 2018年度 事業報告および会務報告
- 2) 2018年度 収支決算報告
- 3) 2018年度 監査報告
- 4) 2019年度 事業計画
- 5) 2019年度 収支予算

2.2 常任幹事・地区委員長会議

第195回 2019年4月25日(木) 14:00～16:00

第7東ビル

第196回 2019年5月23日(木) 14:30～15:30

第7東ビル

(2019年度支部通常総会と合同開催)

第197回 2019年8月29日(木) 15:00~17:00 溶接会館 3F 研修室
第198回 2019年12月6日(金) 13:00~15:00 東京工業大学CIC
第199回 2020年 2月7日(金) 15:00~17:00 東京工業大学CIC

2.3 各賞受賞審査委員会

2019年度 溶接学会 東部支部 各賞審査委員会を下記のように組織し、書面審査した。
審査委員会：宮下幸雄 委員長、加藤数良 委員、平野聡 委員、松山秀信 委員、小川亮 委員（5名）

審査期間：2019年12月27日(金)～2020年1月10日(金)

審査結果報告：2020年1月31日(火)

審査の結果、2019年度各賞候補者をそれぞれ下記の各氏（敬称略）にすることを決定した。

【溶接技術奨励賞】

猪瀬幸太郎（㈱IHI）

【溶接技術普及賞】

佐々木 智章（大陽日酸㈱）

【溶接学会奨学賞】

春日智也（信州大学大学院 総合理工学研究科 工学専攻建築学分野 修士2年）

駒谷大樹（埼玉大学大学院 理工学研究科 環境制御工学専攻修士2年）

2.4 表彰

1) 平成30年度 溶接技術奨励賞、溶接技術普及賞の表彰

日時：2019年5月23日(木)（於：第7東ビル）

2019年度通常総会終了後、下記受賞者を表彰した。

【溶接技術奨励賞】

清水 雄（日産自動車㈱）

【溶接技術普及賞】

仁木 隆裕（東芝エネルギーシステムズ㈱）

2) 平成30年度溶接学会奨学賞の表彰

2019年3月楯を推薦者に送付し、推薦者から下記受賞者に楯を授与して表彰した。

【溶接学会奨学賞】

福永湧大（信州大学大学院 総合理工学研究科 工学専攻建築学分野 修士2年）

鈴木裕梨（信州大学大学院 総合理工学研究科 工学専攻 建築学分野 修士2年）

井上雄太（埼玉大学大学院 理工学研究科 数理電子情報系専攻 博士前期課程 2年）

4. 東海支部(福本昌宏支部長)

1. 教育・研究事業

1.1 溶接研究会、講習会など

(1) 溶接研究会

第93回 2019年3月22日(金) 13:05~17:00

名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F 視聴覚室 38名

研究会テーマ 「異材接合の最新トレンド」

「Dissimilar Materials Joining Technologies」

TWI Chris Otter氏

「摩擦攪拌によるマルチマテリアル接合」

豊橋技術科学大学 安井 利明氏

「塑性変形を利用した異種金属接合技術」

日東精工㈱ 手島 政和氏

「自動車部品製造分野におけるレーザ溶接システムの要素技術について」

ジェネシス・システムズ・グループ・ジャパン合同会社 福留 順子氏

第94回 2019年9月6日(金) 13:10~16:45

愛知県産業労働センターウィングあいち11F 1104会議室 51名

研究会テーマ 「マルチマテリアル構造における接着接合技術」

「自動車車体設計における接着接合の考え方とマルチマテリアルボディ」

リンツリサーチエンジニアリング㈱ 小松 隆氏

「異種材接着、構造接着の課題と取組み」

㈱原賀接着技術コンサルタント 原賀 康介

「自動車製造工程で使用される接着剤の適用事例」

サンスター技研(株) 畑山 裕紀氏

「新規構造用接着剤のご紹介」

セメダイン(株) 矢野 慎吾氏

第95回 2019年11月26日(火) 13:30~16:50

名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F 視聴覚室 40名

研究会テーマ 「航空宇宙分野におけるろう付・溶射技術」

「SPSによるYbシリケート系EBC及び自己治癒型EBC(仮)」

東北大学 教授 小川 和洋氏

「航空エンジン向け耐環境コーティング(EBC)の取り巻く現状と課題(仮)」

(株)IHI 山崎 直樹氏

「インサート材の適用による異材接合特性の向上」

大阪大学 准教授 小椋 智氏

「航空機用アルミニウム熱交換器について」

住友精密工業(株) 久野 正明氏

(2) 講習会

なし

2. 会務

2.1 2019年度支部総会及び特別講演

日時:2019年6月3日(月) 15:40~16:50

場所:名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F 視聴覚室

総会議題

1)平成30年度事業報告及び決算報告

2)平成30年度溶接学会技術賞支部授賞式:

溶接技術奨励賞受賞者: 内田 圭亮 君

溶接技術奨励賞受賞者: 白井 秀彰 君

溶接技術普及賞受賞者: 梶原 久人 君

溶接技術普及賞受賞者: 田中 和生 君

3)2019年度事業計画案及び平成30年度予算案

4)2021年度秋季全国大会について

特別講演1件

「摩擦攪拌接合(FSW)の工業的応用と展望」 UACJ 熊谷 正樹氏

2.2 支部商議員会等

第1回支部商議員会

2019年6月3日(月)名古屋市工業研究所 視聴覚室

第2回支部商議員会

2019年11月26日(火)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

第2回全国大会実行委員会

2019年11月26日(火)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

第1回全国大会合同実行委員会

2019年3月19日(火)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

第2回全国大会合同実行委員会

2019年7月26日(金)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

第3回全国大会合同実行委員会

2019年10月3日(木)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

第4回全国大会合同実行委員会

2019年12月20日(金)ウイंक愛知15階イノベーションハブ

3. その他 協賛行事

1)日本溶接技術センター・愛知県溶接協会抵抗溶接実務教育訓練講習会

2019年6月13日~14日

2019年11月7日~8日

5. 北陸支部(柴柳敏哉支部長)

1. 事業

1.1 講演会

(1) 特別講演会

開催日 2019年12月16日(月) 13:30~14:20

会場 富山大学工学部 大会議室 (富山県富山市五福 3190)

共催者 富山県産業技術研究開発センター

参加者 20名

内容:「摩擦攪拌処理技術による接合・組織制御・超塑性」

富山県立大学工学部 機械システム工学科 伊藤 勉 准教授

開催日 2020年1月31日(金) 15:00~16:30

会場 富山大学総合教育研究棟 1F 多目的ホール (富山県富山市五福 3190)

共催者 富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科、(一社) 日本溶接協会北陸支部

参加者 30名

内容:「その次に役立つ溶接現象の可視化と理解

～あたりまえの再構築から生まれる次世代技術～」

大阪大学接合科学研究所・所長 田中 学 教授

(2) 研究発表会

開催日 2019年12月16日(月) 14:30~16:00

会場 富山大学工学部 大会議室 (富山県富山市五福 3190)

発表1 「ボピンツールを用いた摩擦攪拌接合による A1050 異厚テーラードブランクの作製」
富山県立大学工学部材料機能工学科 4年 開道 弘紀 君

発表2 「アルミニウム合金と熱可塑性樹脂の円盤摩擦接合の界面組織ならびに力学特性に及ぼす接合条件の影響」
富山県立大学工学部材料機能工学科 4年 齋藤 渉 君

発表3 「Sn-Pb 合金の一方凝固組織に及ぼす二重拡散対流の影響の検」
富山県立大学工学部材料機能工学科 4年 齋藤 渉 君

発表4 「熱・物質移動現象の数値シミュレーションによる多層盛り TIG 溶接部の等軸晶生成条件の策定」
富山県立大学大学院材料機能工学専攻修士課程 1年 新田 浩之 君

発表5 「6000系アルミニウム合金のレーザー溶接条件の最適化指針の検討」
富山県立大学工学部材料機能工学科 4年 長江 耕文 君

表彰式 最優秀研究発表賞 1名、優秀研究発表賞 4名

2. 会務

2.1 幹事会・商議員会

日時 2019年12月16日(月) 12:20~13:20

会場 富山大学工学部 大会議室 (富山県富山市五福 3190)

参加者 7名

議事 2018年度事業及び決算報告

2019年度事業計画及び予算

2019年度事業進捗報告

2019年度会計経過報告

支部長会議報告

特別講演ならびに研究発表会について

その他

6. 関西支部 (井上裕滋支部長)

1. 事業

1.1 2019年度技術交流会 溶接技術奨励賞記念講演

日時: 2019年6月3日(月) 16:30~17:00

場所: ホテルプラザオーサカ (大阪)

出席者: 21名

講演件数: 1件

・デジタルインバータ制御式溶接電源及び溶接ロボットシステムの開発と普及

(株)ダイヘン 恵良哲生 氏)

1.2 2019年度支部表彰授与式

日時：2019年6月3日(月) 16:15～16:30

場所：ホテルプラザオーサカ(大阪)

【溶接技術奨励賞】

(株)ダイヘン 恵良哲生 氏

【溶接技術普及賞】

大阪大学 釜井正善 氏

新明和工業(株) 一野利明 氏

1.3 2019年度講演・見学会

日時：2019年11月12日(火) 13:30～16:50

場所：川崎重工業(株)航空宇宙システムカンパニー 西神工場

参加者：27名

講演件数：2件

- ・マグネシウム合金の接合技術に関する研究

(株)栗本鐵工所 山本尚嗣 氏)

- ・航空エンジン製造の知的生産システム技術開発による革新化

—高強度チタン合金の溶接プロセス技術開発・実用化と匠の技術伝承—

(川崎重工業(株) 都築亮一 氏)

工場見学：川崎重工業(株)航空宇宙システムカンパニー 西神工場

2. 会務

2.1 2019年度幹事会

日時：2019年6月1日(金) 15:00～16:15

場所：ホテルプラザオーサカ(大阪)

出席者：17名

議事：

- (1) 2018年度幹事会議事録の件
- (2) 2018年度事業報告の件
- (3) 2018年度支部決算報告、監査報告の件
- (4) 2019年度事業計画の件
- (5) 2019年度予算案の件
- (6) 2020年度秋季全国大会開催の件

2.2 2020年度秋季全国大会第1回実行委員会

日時：2019年4月11日(木) 10:00～11:00

場所：大阪大学 接合科学研究所

出席者：56名

議事：

- (1) 実行委員会体制の件
- (2) 業務分担の件
- (3) 実行計画案
- (4) 収支予算案

2.3 2020年度秋季全国大会第2回実行委員会

日時：2019年10月21日(月) 13:00～16:00

場所：兵庫県立大学 姫路工学キャンパス

出席者：12名

議事：

- (1) 実行委員会委員の変更の件
- (2) 理事会および全国大会運営委員会の連絡事項の件
- (3) 業務分担および全体スケジュールの確認
- (4) 事務局からの報告
- (5) 小委員会からの進捗報告

2.4 2020年度秋季全国大会第3回実行委員会

日時：2020年1月14日(火) 13:00～15:00

場所：大阪大学 接合科学研究所

出席者：15名

議事：

- (1) 第2回実行委員会議事録の確認
- (2) 小委員会からの報告および収支予算の件
- (3) 案内会告の確認
- (4) 今後の予定

7. 中国支部（濱田邦裕支部長）

1. 事業

1.1 講演会および講習会

1.1.1 溶接入門講座（溶接学会 溶接教育委員会と共催）

- (1) 開催日時：2019年11月18日（月）、19日（火）
- (2) 場所：岡山国際交流センター 2F 国際会議場
- (3) 参加者：37名
- (4) 講演題目（講師）
 - (a) 溶接技術入門((株)IHI 猪瀬幸太郎)
 - (b) 溶接冶金入門(1)(東京大学 糟谷 正)
 - (c) 溶接機器と制御((株)ダイヘン 門田圭二)
 - (d) 溶接設計入門(大阪大学 有持和茂)
 - (e) 溶接冶金入門(2)((株)タセト 岡崎 司)
 - (f) 新しい溶接プロセスと原理(川崎重工業(株) 藤本光生)
 - (g) 溶接部の試験・検査入門((株)IHI 河井寛記)
 - (h) 溶接施工管理入門(大阪大学 浅井 知)

1.2 溶接接合工学学修会

1.2.1 2019年度第1回溶接接合工学学修会(第19回)

- (1) 開催日時：2019年6月26日（水）10：00～16：40
- (2) 場所：広島市（広島市工業技術センター）（参加者27名）
- (3) 講演題目（講師）
 - (a) 溶接構造の力学と設計（近畿大学：崎野 良比呂）
 - (b) 溶接構造物の損傷例及び溶接法および溶接機器（広島大学：山本元道）
 - (c) 金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性（広島大学：山本元道）

1.3 2019年度見学会（第18回）

- (1) 開催日時：2019年10月29日（火）13：00～15：00
- (2) 場所：宇部興産機械（株）（山口県宇部市）（参加者23名）

1.4 溶接学会中国支部主催「第4回 学生発表会」

- (1) 日時：2019年12月12日（木）13:00～17:00
- (2) 開催場所：広島大学ライブラリーホール（東広島市）
- (3) 参加者：30名
- (4) 口頭発表（9件）
 - (a) 落下物に対する膜天井の破壊強度に関する研究(津山工業高等専門学校 池田 航)
 - (b) 有機EL素子の座屈損傷に及ぼす層構成の影響(津山工業高等専門学校 小笠原 瑠耶)
 - (c) 有機EL素子構成薄膜の座屈損傷に及ぼす密着力の影響(津山工業高等専門学校 土井 愛加)
 - (d) 自動車用鋼板を母材とした摩擦攪拌点接合継手の疲労強度評価(広島大学 石田 尚吾)
 - (e) アルミニウム合金の接着性に及ぼすダブル陽極酸化処理の影響(広島工業大学 進野 諒平)
 - (f) 銅の微細レーザー溶接において開口数と表面粗さが熔融状態に及ぼす影響(岡山大学 濱田 一樹)
 - (g) ホットワイヤ・レーザー法を用いた高張力薄鋼板のテーラード肉盛施工技術の開発(広島大学 竹本 直矢)
 - (h) アルミニウム合金レーザー溶接時の凝固割れ感受性評価(広島大学 富田 海)
 - (i) 高出力半導体レーザーとホットワイヤ法を用いた高能率 AM 技術の開発(広島大学 河野 駿人)
- (5) ポスター発表（12件）
 - (j) ホットワイヤ・レーザー法を用いた AM 施工時の適正条件の導出(広島大学 中原 遥)
 - (k) ホットワイヤ・レーザー法を用いた高張力薄鋼板肉盛施工に対する適正条件の導出(広島大学

- 木村 隼大)
- (l) 拘束緩和式 U 型高温割れ試験によるアルミニウム合金の高温延性曲線の取得(広島大学 岡野 紘平)
 - (m) ホットワイヤ法を用いた厚鋼板突合せ継手の高能率溶接技術の開発(広島大学 井本 翔大)
 - (n) ホットワイヤ・レーザ溶接法を用いた高 Ni 鋼の低変形すみ肉溶接技術の開発(広島大学 小関 裕真)
 - (o) 高出力半導体レーザとホットワイヤ法を用いた鋳鋼狭開先多層溶接技術の開発(広島大学 丸本 啓太)
 - (p) スタッドおよびウエルドナットによる疲労き裂の簡易補修法に関する研究(近畿大学 谷田 和駿)
 - (q) アーク・レーザ・ハイブリッド溶接された H-SA700 突合せ溶接部の疲労強度(近畿大学 木村 颯汰)
 - (r) レーザピーニングの低出力化による施工条件の選定と大型疲労試験体による効果確認(近畿大学 加藤 智治)
 - (s) 高速ビデオカメラの鋼材試験への適用(近畿大学 中尾 真智)
 - (t) 動画解析ソフトの薄板引張試験への適用(近畿大学 小山 大輝)
 - (u) 製作方法・繊維パターンが GFRP の機械的品質に与える影響(広島大学 音丸 拓海)

2. 会務

2.1 支部幹事会

2.1.1 第1回(支部商議員会を同時開催)

日時：2019年3月19日(火) 13:30~15:00

場所：ザロイヤルパークホテル 広島リバーサイド

議題：

- (1) 平成30年度事業報告
- (2) 平成30年度決算報告
- (3) 2019年度事業計画
- (4) 2019年度収支予算
- (5) 平成30年度表彰報告
- (6) 溶接技術講習会の件
- (7) 研究会・見学会の件
- (8) 溶接接合工学学修会の件
- (9) その他

2.1.2 第2回(支部商議員会を同時開催)

日時：2019年8月1日(木) 18:30~20:00

場所：RCC文化センター

議題：

- (1) 2019年度の中国支部活動の概要と体制について
- (2) 2019年度学修会について
- (3) 2019年度入門講座について
- (4) 2019年度見学会について
- (5) 2019年度学生発表会について
- (6) その他

2.1.3 第3回(支部商議員会を同時開催)

日時：2019年12月23日(月) 18:30~20:00

場所：RCC文化センター

議題：

- (1) 2019年度の各種事業の報告
- (2) 支部表彰について
- (3) 本年度の決算状況の報告および来年度の予算について
- (4) その他

2.2 平成30年度支部総会

日時：2019年3月19日(火) 15:00~17:45

場所：ザロイヤルパークホテル 広島リバーサイド

議題：

- (1) 平成 30 年度事業報告
- (2) 平成 30 年度決算報告
- (3) 2019 年度事業計画
- (4) 2019 年度収支予算
- (5) 平成 30 年度表彰
- (6) 2019 年度支部体制
- (7) その他

受賞記念講演

近畿大学 次世代基盤技術研究所 准教授 池庄司敏孝

特別講演

広島大学 大学院工学研究科 教授 篠崎賢二

8. 四国支部（小原昌弘支部長）

1. 事業

1.1 第 24 回溶接学会四国支部講演大会

主催：溶接学会四国支部

日時：2019 年 3 月 8 日（金）10：30～17：50

場所：（一社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

参加者：55 人

発表：17 件

1. 「高速度ビデオを用いた溶接時の溶滴温度の計測」
愛媛大工学部 ○中村郁哉、愛媛大大学院理工学研究科 小原昌弘、水口 隆
2. 「ディープラーニングを用いた溶接評価」
新居浜高専 加藤 茂、日野孝紀、新居浜高専専攻科 ○岩崎翔也、吉川直希
3. 「GTAW 技能の改善項目抽出」
新居浜高専 ○加藤真子、野澤朋華、日野孝紀、藤岡章太
徳島県立工業技術センター 松原敏夫、四国化工機(株) 柳本宏之
4. 「擬似火星大気における G T A の赤外線解析」
香川高専機械電子工学科 ○島 航洋、
香川高専専攻科創造工学専攻 藤原康平、原田佑樹
香川高専機械電子工学科 正箱信一郎、香川高専技術教育支援室 寺嶋 昇
5. 「アーク溶接におけるシールドガス組成変化による溶滴移行制御」
愛媛大大学院理工学研究科 ○宮田幹人、愛媛大工学部 春名康暉
愛媛大大学院理工学研究科 小原昌弘、水口 隆、川田工業(株) 津山忠久
6. 「レーザ積層造形法による Ti-Nb 超電導材料の合金化と形状付与の同時制御」
新居浜高専 ○加藤梨紗、當代光陽、阪大工 永瀬丈嗣、中野貴由
7. 「擬似火星大気における溶接継手内のブローホール発生機構」
香川高専専攻科創造工学専攻 ○藤原康平、原田佑樹
香川高専機械電子工学科 島航洋、正箱信一郎、香川高専技術教育支援室 寺嶋 昇
8. 「擬似火星大気中において作製した溶接継手の引張試験」
香川高専専攻科創造工学専攻 ○原田佑樹、藤原康平
香川高専機械電子工学科 島 航洋、正箱信一郎
香川高専技術教育支援室 寺嶋 昇、丸笹憲志、大賀祐介
9. 「炭素鋼へのレーザ焼入れに対する非接触 AE 観察」
阿南高専専攻科 ○高井龍馬
阿南高専創造技術工学科 安田武司、西本浩司、奥本良博
10. 「高張力鋼の溶接性に及ぼす入熱制御の影響」
新居浜高専 ○石原開人、日野孝紀、真中俊明、當代光陽、藤岡章太
阿南高専 西本浩司、香川高専 正箱信一郎
11. 「X 線残留応力の現場計測への適応」
パルステック工業(株) ○内山宗久
12. 「抵抗スポット溶接法を用いた樹脂と金属の異種材料接合」
愛媛大大学院理工学研究科 ○伊藤陽介、小原昌弘、水口 隆
13. 「AZ31 マグネシウム合金の引張特性におよぼす試験環境とひずみ速度の影響」
新居浜高専 ○泉 颯希、真中俊明

14. 「新しい生体材料としての bcc 型ハイエントロピー合金の開発とその可能性」
新居浜高専 ○川堀龍、當代光陽、阪大工 永瀬丈嗣、中野貴由
15. 「Fe-1Mn-0.1C 低炭素鋼を用いたフェライト粒径の制御とその変形に関する実験系の確立」
新居浜高専 ○安藤匡哉、當代光陽
16. 「炭素鋼へのレーザー焼入れに対する非接触 AE 観察」
阿南高専専攻科 ○高井龍馬
阿南高専創造技術工学科 安田武司、西本浩司、奥本良博
17. 「スリット状人工欠陥を有するガス配管におけるガス漏洩時に検出される AE 波の特徴と位置標定」
徳島文理大大学院 ○川村洋介、徳島文理大理工学部 木村駿吾
徳島文理大大学院 吉田憲一

1.2 第 29 回溶接技術実用講座

主催：溶接学会四国支部

日時：2019 年 11 月 22 日（金）13：00～17：15

場所：三浦工業 本社 ショールーム棟

講演：5 件

参加者：62 名

1. 「第 4 次産業革命の原動力：AI+IoT・エッジコンピューティングとは何か」
高橋 寛 氏（愛媛大学大学院）
2. 「30 年前から IoT」
廣井政幸 氏（三浦工業㈱）
3. 「溶接機の IoT 化による品質管理」
今町弘希 氏（㈱ダイヘン）
4. 「新居浜高専での人工知能研究の取組について」
加藤 茂 氏、糸野紘範 氏（新居浜高専）
5. 「数値シミュレーションによる GMA 溶接プロセス可視化技術の開発」
荻野陽輔 氏（大阪大学）

1.3 見学会

主催：溶接学会四国支部

日時：2019 年 11 月 22 日（金） 9：30～11：30

場所：三浦工業 本社工場

参加者：51 名

1.4 刊行

出版物：(1) 第 24 回溶接学会四国支部講演大会概要集

(2) 第 29 回溶接技術実用講座 資料

2 会務

2.1 2018・2019 年度第 3 回幹事会

日時：2019 年 3 月 8 日（金）12：00～13：00

場所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

出席者：18 名

議事：(1)2018 年度支部活動報告

(2)2018 年度秋季全国大会報告

(3)秋季全国大会支部収支決算報告

(4)支部収支決算報告

(5)2019 年度支部活動計画

(6)2019 年度支部予算

(7)2019 年度溶接技術実用講座・見学会の計画

(8)学会表彰の件

2.2 2018・2019 年度第 4 回幹事会

日時：2019 年 11 月 22 日（金）11：50～12：50

場所：三浦工業 本社 ミウラショールーム 1F セミナー室

出席者：14 名

議事：(1)第 29 回溶接学会四国支部 溶接技術実用講座

(2)支部長連絡会の報告

(3)2020・2021 年度の役員案

(4)2020 年度の事業計画案

(5)2019年度の学会表彰への支部推薦

2.3 表彰式

日時：2019年11月22日（金）11：40～11：50

場所：三浦工業 本社 ミウラショールーム 1F セミナー室

【溶接技術奨励賞】山本勝也（三浦工業㈱）

【溶接技術普及賞】矢野哲夫（産業技術総合研究所四国センター）

9. 九州支部（秋山 哲也支部長）

1. 事業

1.1 2019年度 溶接学会九州支部研究発表会

主 催：溶接学会九州支部

日 時：2019年6月20日（木）9:30～15:00

場 所：北九州国際会議場 3階 32会議室

参加者：43名

研究発表：12件（研究題目と研究者は下記の通り）

- 1) 複合荷重試験における高張力鋼板を用いた抵抗スポット溶接継手強度の荷重角度依存性
九州工業大学大学院 ○小林裕貴
九州工業大学大学院 川端智也
九州工業大学大学院工学研究院 秋山哲也
九州工業大学大学院工学研究院 北村貴典
- 2) FEM解析を用いた抵抗スポット溶接重ね継手の複合荷重下における破断メカニズムの検討
九州工業大学大学院 ○下田友弥
九州工業大学 工学部（現 ㈱タマディック） 村瀬健吾
九州工業大学大学院工学研究院 秋山哲也
九州工業大学大学院工学研究院 北村貴典
- 3) 高張力鋼を用いた抵抗スポット溶接L字継手の引張強度評価
九州工業大学大学院 ○濱崎真太郎
九州工業大学大学院 近野 謙
九州工業大学大学院工学研究院 秋山哲也
九州工業大学大学院工学研究院 北村貴典
- 4) レーザフォーミングにおける熱源の違いが変形に及ぼす影響
九州工業大学大学院 ○吉武卓真
九州工業大学 大学院（現 京セラ㈱） 堀切香萌
九州工業大学大学院 堀谷祐雄
九州工業大学大学院工学研究院 秋山哲也
九州工業大学大学院工学研究院 北村貴典
- 5) 溶接施工パラメータを情報とする溶接外観自動検査システム構築に向けた基礎検討
九州大学 大学院工学府 建設システム工学専攻修士課程 ○原 武蔵
㈱大島造船所 渡邊範弘
㈱日立製作所（研究当時、九州大学大学院工学府） 森平尚樹
九州大学 大学院工学研究院 海洋システム工学部門 後藤浩二
- 6) レーザ・アークハイブリッド溶接施工における溶接姿勢拡張に向けた基礎検討
九州大学 大学院工学府 建設システム工学専攻修士課程 ○福田時生
九州大学 大学院工学府 建設システム工学専攻修士課程 原 武蔵
九州大学 大学院工学府 建設システム工学専攻博士後期課程 上村崇杜
九州大学 工学部 技術室 村上幸治
九州大学 大学院工学研究院 海洋システム工学部門 後藤浩二
- 7) 亀裂結合力モデルに基づく亀裂先端近傍の繰返し塑性挙動を考慮した疲労亀裂成長挙動評価に向けた基礎検討
九州大学 大学院工学府 建設システム工学専攻修士課程 ○山口絢也
九州大学 大学院工学研究院 海洋システム工学部門 後藤浩二
- 8) レーザフォーミングを用いた多重加熱が鋼曲板の変形に及ぼす影響
九州工業大学大学院 ○土谷耕平
九州工業大学 大学院（現 日立金属㈱） 野坂 至
九州工業大学 工学部（現 ㈱ブロードリーフ） 西 琴衣

九州工業大学大学院工学研究院
九州工業大学大学院工学研究院

秋山哲也
北村貴典

9) 縦収縮を利用したレーザフォーミングに及ぼす熱伝導率と硬さ変化の影響

九州工業大学大学院
九州工業大学 大学院 (現 日之出水道機器(株))
九州工業大学大学院工学研究院
九州工業大学大学院工学研究院

○高松幸大
泉頭貴史
秋山哲也
北村貴典

10) ケミカルタンカー用二相ステンレスクラッド鋼板およびオーステナイト系ステンレスクラッド鋼板の接合界面破壊靱性に関する一考察

長崎大学 大学院 工学研究科
長崎大学 大学院 工学研究科
愛媛大学 大学院 理工学研究科
(株) 臼杵造船所
長崎総合科学大学 大学院 工学研究科
久留米工業高等専門学校 機械工学科
矢島材料強度研究所

○山下 晋
中村聖三
勝田順一
緒方洋典
岡田公一
谷野忠和
矢島 浩

11) 小型引張試験片による極厚鋼板溶接継手部の破壊靱性値評価に関する一考察

長崎大学 大学院 工学研究科
長崎大学 大学院 工学研究科
愛媛大学 大学院 理工学研究科
長崎総合科学大学 大学院 工学研究科
久留米工業高等専門学校 機械工学科
矢島材料強度研究所

○賈 子萌
中村聖三
勝田順一
岡田公一
谷野忠和
矢島 浩

12) 耐熱鋳鋼の初層溶接時に発生する横割れとその防止策

(株)高田工業所 技術本部 企画開発部
(株)高田工業所 技術本部 企画開発部
(株)高田工業所 技術本部 企画開発部

○中野正大
山口ちひろ
安西敏雄

1.2 溶接研究会

主 催：溶接学会九州支部 (若手会員の会運営委員会との共催行事として実施)

日 時：2020年1月16日(木) 12:30~17:00

研究会 場所：日鉄エンジニアリング(株)北九州技術センター

見学会 場所：(株)リージェンシー・スチール・ジャパン

(福岡県北九州市戸畑区大字中原4-6-59)

参加者：24名(九州支部 10名、溶接学会若手会員 11名 日鉄エンジニアリング(株)3名)

研究発表：3件(研究題目と研究者は下記の通り)

研究発表

(1) プラント機器における補修溶接技術と再発防止策の実際

(株)高田工業所 中野 正大

(2) 高圧ガスパイプライン周溶接部のシミュレーションベーススリーク限界予測

大阪大学 庄司 博人

(3) アーク溶接プロセスにおける数値シミュレーション技術のいまとこれから

大阪大学 荻野 陽輔

1.3 刊行

出版物名：溶接学会九州支部講演論文集、第16号

2. 会務

2.1 2019年度 商議員会

日 時：2019年6月20日(木) 12:00~13:00

場 所：北九州国際会議場 3階 31会議室

出席者：16名(他に委任状提出者11名)

2.2 表彰

商議員の書面審議にて、以下の表彰を審議

2019年度本部溶接学会技術奨励賞(推薦) : 1名

2019 年度本部溶接学会技術普及賞（推薦） : 1 名
2019 年度本部溶接学会奨学賞（推薦） : 2 名
2019 年度九州支部奨学賞 : 2 名

2.3 2019 年度 通常総会

日 時 : 2019 年 6 月 20 日 (木) 13:10~13:30

会 場 : 北九州国際会議場 3 階 32 会議室

出席者 : 43 名

2.4 表彰式

日 時 : 2019 年 6 月 20 日 (木) 13:30~13:40

会 場 : 北九州国際会議場 3 階 32 会議室

【溶接技術奨励賞】 二保 知也 氏 (九州工業大学 大学院)

【溶接技術普及賞】 中垣 裕一 氏 (西日本プラント工業㈱)

【奨学賞】 高口 麟太郎 氏 (九州工業大学)

泉頭 貴史 氏 (九州工業大学)

【九州支部奨学賞】 岩切 華月 氏 (九州工業大学)

中島 聡一郎 氏 (九州工業大学)

奨学賞および九州支部奨学賞は、個別に授与